

戸沢氏祭



お家行列



小山田ささら



西根ささら

今年で11回目を数える「戸沢氏祭」が8月17日、桧木内川河川公園を主会場に開催されました。

戸沢氏と家臣団に扮したお家行列はまず戸沢氏に縁のある真山寺で出陣式を行い、小山田ささらと出陣祈願の後、門屋城址へ向けて出発。門屋城址では西根ささらと神事が行われ、領民に扮した中学生や婦人会、雫石町戸沢地区の皆さんが加わり、総勢約200名による時代絵巻を展開し主会場まで練り歩きました。

河川公園では、魚のつかみ捕りや超神ネイガーショー、戸沢ささらの見事な舞と龍神太鼓の迫力のある演奏が披露され祭りを盛り上げていました。

陽が沈みあたりが暗くなり始めたころ、会場に設置された櫓をかこんで盆踊りが始まりました。園児や中学生、婦人会の皆さんが大きな輪をつくり、北浦音頭やNEW - NISHIKI音頭を楽しそうに踊っていました。

祭りの最後には大花火大会が行われ、夜空を大輪の花で彩りました。



灯籠流し



盆踊り



戸沢ささら



龍神太鼓



魚のつかみ捕り



超神ネイガーショー

先祖の霊を供養し、五穀豊穡を願う 送り盆の伝統行事 角館のささら舞



ザツツアカ



オーセイ



振舞酒も大好評

400年以上の歴史を持つ角館の送り盆行事「ささら舞」が8月15日、角館町内各所で行われました。午後2時から、白岩雲巖寺や樺細工伝承館、午後6時から立町ポケットパークを会場に堂野口ささら、広久内ささら、白岩ささらが順に披露されました。

ささら舞は、佐竹家がお国替えの時、佐竹家中の士から伝授されたと伝えられ、現在は、先祖の霊の供養と五穀豊穡を願う伝統芸能として伝承されています。

3匹の獅子による勇壮な舞と、大きな面を被った「オーセイ」、ひょっとこの面を被った「ザツツアカ」のユーモラスな踊りに、たくさんの観光客や市民のみなさんから大きな拍手が送られ、賑わっていました。